

もうひとつの居場所

～長期休み期間中の遊びと学びのサポートを通じて～

彦部地区



紫波町地域おこし協力隊 河合 愛

活動について

2024年7月 地域おこし協力隊着任

テーマ：食を通した子どもの居場所づくり

資格：調理師・食育インストラクターなど



おむすびの集い

新米の季節がやってきました。
紫波町産ひとめぼれを
みんなでいただきます。



場所：ツバメ倉庫
紫波町日詰駅前2丁目5-4
(敷地内駐車場あり)

OPEN：7：30～9：00

2024 | 10. 12(土)



事前予約は
こちらから！

あそびと まなび

お仕事やご家庭の都合に
合わせて送迎いただけます！

12.26(木) | 両日7:30-18:30
27(金) | 会場：彦部公民館

📍 紫波町大巻字梅ノ木68-1
019-676-4670(9時～16時対応)

どんなことをするの？

学習サポート／寒天あそび／ドローン体験
ニュースポーツ体験／おかしづくり／出張図書館 他
遊びも学びも全力で楽しむ2日間！
学生スタッフや地域の方々のサポートのもと、ひとりひとりの
ペースに合わせて活動します。
お昼はお弁当箱に好きなものを詰めて食べる体験をします。
*アレルギー等ご心配な方は、ご自宅からお弁当の持参をお願いします。

参加費

1日あたり500円
(材料代として)

お申込みはこちらから



持ちもの

- 宿題など学習道具
- 中靴
- 水分補給の飲み物
- 空のお弁当箱
- 休憩用ブランケット
(お昼寝、休息が必要なお子さまのみ)

申込み

- 申し込みフォーム
- 年長～6年生までのお子さま
- 定員20名
*発熱や体調不良のお子さまはお休みをお願いします。
*貴重品の紛失・損壊は責任を負い兼ねますので持ち物に
ご注意ください。

紫波町地域おこし協力隊 (かわい)
ai-k@town.shiwa.iwate.jp

【対象】 年長～小学6年生

【時間】 7:30～18:30

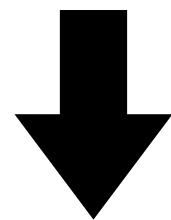
【内容】

- ・学習サポート
- ・おかしづくり体験
- ・ニュースポーツ体験
- ・ドローン体験
- ・出張図書館
- ・お弁当づくり etc...

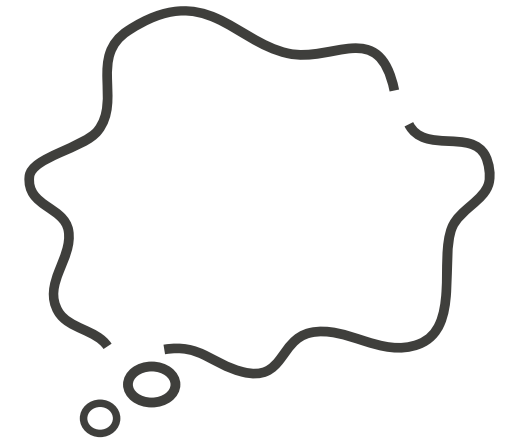
きっかけ

あるお母さんのつぶやき

『子どもたちの休み中、イベント事に参加させたいけれど
仕事で送迎ができないんだよね。。』



- ・ 母の立場として私自身が感じていたもやもや
- ・ 子どものころ感じていた漠然とした寂しさや不安



無い、なら つくっちゃおう。

保護者の都合で送迎ができて、
安心して預けられる場所を。
子どもたちが楽しく、
自分らしく過ごせる場所を。



大切にしたこと

① 子どもの「やってみたい！」に耳を傾ける



大切にしたこと

②ひとりひとりのペースに合わせる



大切にしたこと

③ 「大人も楽しむ！」をスタッフの合言葉に



大切にしたこと

④ 楽しく食に触れ、できた！を感じられる時間



自分らしさをお弁当箱に詰めて。



子どもたちの小さな声

気軽に友だちと会えるところがあったらなあ。

あれこれ言われず、
のんびり過ごしたいな。

悩みを聞いてくれるところが
あったらなあ。

目指す未来



家庭

学校

地域

もうひとつの
居場所



安心して過ごすことができる場の、選択肢の1つに。

もうひとつの 居場所？

地域とゆるやかなつながりが生まれる場所
「自分は自分で良いのだ」と思える場所

生きる根源である‘食’を手段とし、
子どもたちに寄り添っていききたい。





ご清聴ありがとうございました！

